

## V くまもと水ブランドの推進

本市は74万市民の水道水源を100%地下水で賄い、水に関係する様々な伝統文化や歴史、食、風習など「水の風土と文化」が息づく都市です。本市にとっての水は、存立基盤として保全すべき資源であるとともに、魅力づくりに生かすべき資源でもあります。

そこで、平成16年度(2004年度)の「くまもと水ブランド創造戦略調査」、平成17年度(2005年度)の「くまもと水ブランド創造プロジェクト会議」での検討を経て、平成18年(2006年)11月に「くまもと水ブランド創造プラン・くまもとウォーターライフの創造と発信」を策定しました。

また、平成26年度(2014年度)に策定した「第2次熊本市地下水保全プラン」を、令和2年(2020年)3月には「第3次熊本市地下水保全プラン」へ改定し、その方針と対策を位置づけ、水を本市の魅力づくりのための戦略資源として、「熊本といえば水」「水といえば熊本」と評価されるような更なる都市ブランドの創出に取り組んでいます。

### 1 くまもと水ブランド情報発信

#### (1) 熊本水遺産登録制度

本市の水にかかわる自然、歴史、風習、人物、芸術など有形又は無形の資源を登録し、顕彰・保全する制度です。平成18年度(2006年度)に創設し、現在92件を登録しています。

#### (2) 株式会社 良品計画との連携事業

株式会社 良品計画と「水を通じた持続可能な社会の実現のための連携協定」を締結し、市民参加型のワークショップなどを実施していました。

令和6年度(2024年度)の実績はありません。

#### (3) 広報PR

各種イベントにおいて、パンフレットをはじめとする広報資料の配布及びSNSによる情報発信を行いました。

#### (4) 第10回世界水フォーラム

令和6年(2024年)5月にインドネシア・バリで開催された「第10回世界水フォーラム」において、本市の地下水保全の取組と「第4回アジア・太平洋水サミット」の成果を、世界に向けて発信しました。

## 2 くまもと水ブランド担い手育成推進

### (1) くまもと「水」検定制度

全国初の水のご当地検定として平成 20 年度（2008 年度）から開始し、難易度別に 1 級～3 級を設け、合格者には合格認定証を交付しています。

第 16 回くまもと「水」検定として、令和 6 年度（2024 年度）に以下のとおり実施しました。

#### 【令和 6 年度（2024 年度）実施状況】

3 級試験	通信制（郵送・インターネット）で、7 月 1 日から 10 月 31 日までの期間実施。 入門レベルの 3 択 30 問。 受験者数 2,279 人、合格者数 2,130 人、県外受験者 133 人。
2 級試験	12 月 1 日に熊本学園大学で実施。 3 級より深い知識が求められるレベルの 5 択 50 問。 受験者数 71 人、合格者数 43 人、県外受験 3 人。
1 級試験	12 月 1 日に熊本学園大学で実施。 専門的な知識が求められるレベルで選択式、記述式、論述式で出題。 受験者数 33 人、合格者数 12 人、県外受験 4 人。

**【くまもと「水」検定の受験者数】**

実施年度	3 級		2 級		1 級	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
平成 20 年度	7,930	7,293	644	446	未実施	
平成 21 年度	6,472	4,784	187	97	167	44
平成 22 年度	6,563	5,378	187	99	144	12
平成 23 年度	3,581	3,161	165	100	114	32
平成 24 年度	5,087	4,237	135	89	91	9
平成 25 年度	4,454	4,002	128	79	98	46
平成 26 年度	3,073	2,338	108	57	68	7
平成 27 年度	3,695	3,340	85	24	58	2
平成 28 年度	3,401	2,823	120	43	57	3
平成 29 年度	3,713	3,191	96	61	47	6
平成 30 年度	2,815	2,567	113	73	68	9
令和元年度	2,085	1,774	75	44	54	21
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症 感染拡大のため中止					
令和 3 年度	3,444	3,157	新型コロナウイルス感染症 感染拡大のため中止			
令和 4 年度	2,720	2,248	30	13	23	1
令和 5 年度	2,681	2,373	87	38	36	7
令和 6 年度	2,279	2,130	71	43	33	12
合計	63,993	54,796	2,231	1,306	1,058	211

**(2) くまもと水守制度**

本市の水保全や魅力発信の活動を行う人を“くまもと水守”の愛称で登録し、人材情報や活動情報を集約・発信するとともにネットワーク形成を図る制度です。平成 20 年度（2008 年度）に創設し、令和 6 年度（2024 年度）末時点で登録者は 191 名です。

**(3) ユース水フォーラムアジア**

令和 6 年（2024 年）11 月に韓国で開催された「ユース水フォーラムアジア 2024」に熊本市内の高校生とともに参加し、意見交換や現地視察を通して、ユース世代の育成を推進しました。

#### (4) SDGs くまもと水の国プロジェクト NOW 2024

熊本県内の高校生を対象に、地下水保全及び水ブランドの情報発信の担い手育成として、熊本県、(公財)くまもと地下水財団、(株)テレビ熊本の共催により、「水の国高校生フォーラム」を平成 27 年(2015 年)～令和 3 年(2021 年)まで開催していました。

「水の国高校生フォーラム」は、持続可能な開発目標として国連サミットで採択された SDGs「17 の目標」を踏まえ、「熊本の水環境保全」の対象を小学生から一般の方までに拡大し、テレビ番組「SDGs くまもと水の国プロジェクト NOW」として放送されています。

### 3 地下水都市熊本空間創出

#### (1) 街なか親水施設

平成 23 年(2011 年)春の九州新幹線全線開業を機に、「地下水都市・熊本」を印象づける空間として、地下水(水道水)が味わえる「街なか親水施設」を熊本駅新幹線口から熊本城を中心とする中心市街地に整備しました。親水施設を巡りながら街めぐりができるような拠点に整備し、全ての水飲み場で熊本のおいしい水を味わうことができます。



阿蘇恵みの水

(熊本駅新幹線口(西口)駅前広場)



祇園さんの水

(祇園橋際ポケットパーク)



城下町の水

(明八橋そば)



せんばの水

(洗馬橋電停前)



城見の水

(熊本市役所前)

(2) 地下水都市熊本空間創出整備事業補助制度

熊本水遺産に登録されている湧水地等の修繕を行う場合に助成を行います。

年度	件数	補助額 (千円)
平成 22 年度	2	1,581
平成 23 年度	2	1,226
平成 24 年度	1	241
平成 25 年度	3	525
平成 26 年度	1	1,000
平成 27 年度	2	733
平成 28 年度	1	28
平成 29 年度	0	0
平成 30 年度	1	56
令和元年度	1	500
令和 2 年度	0	0
令和 3 年度	1	500
令和 4 年度	0	0
令和 5 年度	0	0
令和 6 年度	0	0